

## TV パブリシティランキング ~新CM紹介編~

- Vol.03- 2010.6

日々テレビの情報・報道番組でとりあげられている新CM発表の話題。6月のランキングレポートを発表します。

### ワールドカップの影響でパブリシティ報道量も半減

新規クリエイティブCM数がほぼ年間平均となる6月は、夏ギフトや、数は少ないですが結婚関連や父の日ギフトなどの季節性のCMが放送されます。そういった中、ワールドカップイヤーの今年は、FIFAやJFAのスポンサー以外でもサッカーをイメージしたCMを多く目にします。

新規クリエイティブ自体は例年並みの中で、6月は新CMの紹介報道が激減し、4月の59、5月の54に比べわずか39にとどまりました。特にワールドカップのグループリーグで日本が登場した14日からの週は3つの紹介となっています。全ジャンルの総報道時間はほぼ変わらない状況で、5月に比べ芸能関連報道は84%に落ち込み、報道枠をワールドカップ関連に持っていかれたことが推察できますが、更に新CMの紹介話題は46%までに激減しました。

ここまで紹介時間が急落した要因は、ワールドカップによる紹介時間の減少を見越して、この時期のイベント開催を嫌った“自粛”が過剰だったともいえます。

放送局では半数近いシェアを示していた日本テレビが、放送時間が前月の3割以下に落ち込み、シェアも28%となるなど激変。放送時間が前月比93%のフジテレビが4割近くを占めて、局別のトップとなりました。

### 映画関連2CMがワンツー

放送時間のランキングをみると、トップは映画「踊る大捜査線 THE MOVIE 3」とのタイアップ企画、ドコモ動画「係長青島俊作 THE MOBILE 事件は取調室で起きている」のシークレットイベント関連となり、このドコモ動画のCMが紹介されています。

映画を製作したフジテレビのみ4番組での放送でしたが、平均3分半を超える出稿時間となりトップに躍り出ました。

次いで人気お笑いコンビ・オードリーが公開CM撮影を行った、映画「ヒックとドラゴン」の話題が2位となりました。

ドラゴンの吐いた炎がスクリーンを飛び出す設定で黒こげになって熱演のふたり。報道陣の前でお笑いならではのトークが炸裂する様子が8番組で取り上げられました。

また先月に引き続き、携帯電話のサービスや新機種の新CMがランキング上位にきています。今や誰もが離せないくらいに身近な存在の携帯電話だけに、メディアの注目も高いと思われます。

放送時間ランキングの15CM中、9CMがワールドカップ開幕前の話題というのも6月の特徴で、ワールドカップ開幕後の最高は5位の「マルハン」となりました。アントニオ猪木・和田アキ子という強烈なキャラクターによるメディア吸引力が成し得た結果といえますが、イベントではこの時期の報道を意識してか、日本代表のユニフォームを着た和田アキ子が登場。すべてにおいてサッカー・ワールドカップの影響が色濃く出た6月のランキングでした。

### 【調査概要】

調査項目: 新作CMの発表関連のテレビ報道量

調査期間: 2010年6月1日~2010年6月30日

対象局・番組: 日本テレビ/TBS/フジテレビ/テレビ朝日/テレビ東京の報道・情報系番組

(すべて東京地区オンエア分、ニホンモニター調べ)

## 【 CM パブリシティ放送量 TOP15 】

0:00:00

0:05:00

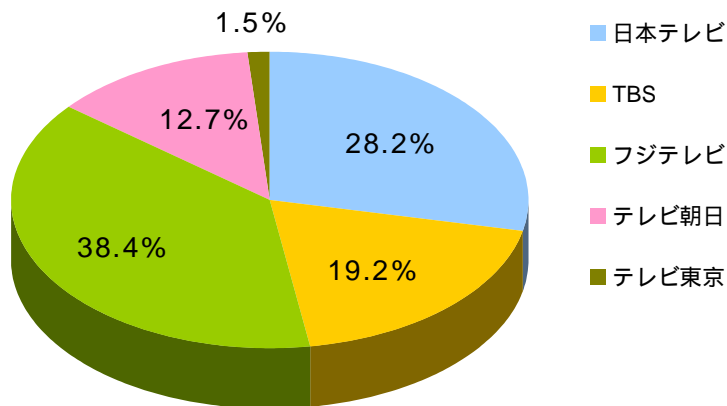
0:10:00

0:15:00



## 【 CM パブリシティ放送局別出稿割合 】

2010年6月のCMパブリシティ総出稿時間：2時間32分28秒



< この件に関するお問合せ先 >

ニホンモニター株式会社 企画部 星野/本田

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-7-3 第一ビル 2F

TEL : 03 3578 6850 (代) FAX : 03 3578 6852 E-Mail : mkt2@n-monitor.co.jp URL : <http://www.n-monitor.co.jp/>